教育研修講演受講者へのお知らせ

教育研修単位受付

受付に設置している受講申込書に必要事項をご記入の上、受講料を添えて単位受付にお申込ください。受講料は講演中止などの理由以外では払い戻しいたしません。また受講取り消し・変更の手続きや領収書の再発行はいたしません。

日　時：2023 年 4 月 7 日（金）　7：10 ～ 17：30
　　2023 年 4 月 8 日（土）　7：30 ～ 15：30

場　所：奈良県コンベンションセンター　コンベンションホール C　教育研修講演単位受付

※単位申込の前に、必ず学術集会参加登録をお済ませください。

※講演開始時間を過ぎた講演の受付はできませんのであらかじめご了承ください。

※本受講申込は、ランチョンセミナー・イブニングセミナー・モーニングセミナー・ハンズオンセミナーのお席およびお弁当・お茶菓子を保証するものではありません。（会場に来られた先着順にお弁当・お茶菓子を配布いたします。）

※学術集会参加登録をされた方で単位を必要としない方は、学術集会の参加費のみで聴講が可能です。

1．日本整形外科学会教育研修単位

本学術集会の日本整形外科学会教育研修単位一覧に表示がある講演は、日本整形外科学会教育研修単位が認められています。

※本学術集会で取得できる単位数の上限は、1 日あたり 7 単位です（2 日間で計 14 単位）。

※教育研修講演受講のためだけに入場される場合にも、学術集会参加費は必要です。

※学術集会参加者で単位を必要としない方の講演聴講は自由です。

受講手続き

教育研修単位受付希望の先生は、下記のご案内に沿って手続きをお願いいたします。

(1) 日整会 IC 会員カードを必ずご持参ください。
　※仮 IC 会員カードは発行いたしません。

(2) 1 講演ごとに入･退場してください。講演途中で入･退場されますと単位は認められません。

(3) 認定教育研修講演開始 10 分前から、開始後 10 分までに会場前のカード読取機に会員カードをかざして、出席登録を行ってください。講演途中で入・退場されますと単位は認められません。会場が間違っている場合、受講申込がされていない場合は、単位取得はできませんので、ご注意ください。

(4) 会期終了後、1 週間程度で日整会ホームページの「単位振替システム」への単位取得履歴一覧に受講された講演が表示されます。複数の分野が選択できる単位では、ご自身で単位振替システムにて、単位の分野および種類の変更をしていただく必要があります。

(5) 認定教育研修講演で単位を取得された専門医には、学会参加単位が付加されます。

受講証明書

紙による受講証明書は発行されません。

非専門医の方へ

(1) 非専門医の方も日整会 IC 会員カードを必ずご持参ください。

(2) 申込方法は、専門医の方と同様です。

(3) 日整会のホームページの会員専用ページの単位取得履歴に記録が残りますので、研修手帳に受講証明印を受ける必要はありません。ご自身で該当する必須分野のページに必要事項を記入し、受講証明印の欄には「HP 参照」と記入ください。

2. 日本リウマチ学会教育研修単位

本学術集会の講演の中で、日本リウマチ学会教育研修単位一覧に表示がある講演は、日本リウマチ学会教育研修会として単位が認められています。受講証明書は、専門医手帳に貼付してください。未認定者は、保管し専門医申請書と共に提出してください。

3. 日本リハビリテーション医学会生涯教育研修単位

本学術集会の講演の中で、日本リハビリテーション医学会単位一覧に表示がある講演は、日本リハビリテーション医学会の研修単位が認められています。学会の「受講証」を受け取ってください。

4. 日本手外科学会教育研修単位

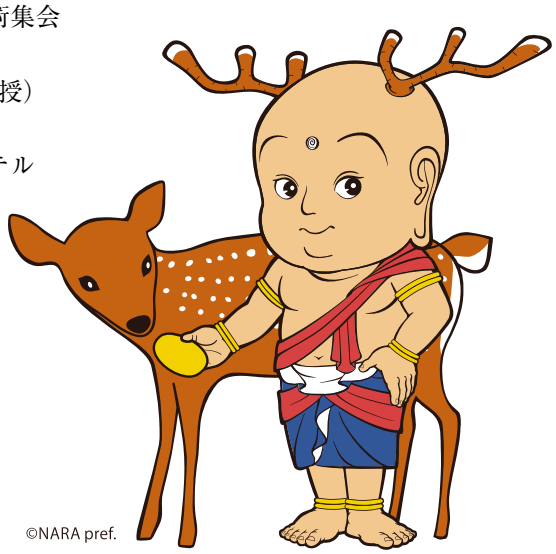
本学術集会の講演の中で、日本手外科学会教育研修単位一覧に表示がある講演は、日本手外科学会教育研修会として単位が認められています。講演終了後、受講証明書の日手会保存用を切り取り、会場出口にご提出ください。

整形外科専門医　学会参加単位について

1. 本学術集会の認定教育研修講演で単位を取得された整形外科専門医には、学会参加単位〈2単位〉が自動的に付与されます。
2. 教育研修講演は受講しないが、学会参加単位のみを希望する専門医は、参加証明書を日整会に FAX でお送りください。〈FAX：03-3818-2337〉

次期学術集会開催案内

第 141 回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会
◎会長：齋藤　貴徳
（関西医科大学　整形外科学講座　教授）
◎会期：2023 年 10 月 6 日（金）～ 7 日（土）
◎会場：神戸国際会議場、神戸ポートピアホテル



日本整形外科学会教育研修単位一覧

4月7日（金）

特別文化講演、招待講演、特別企画、教育研修講演、ハンズオンセミナー

セッション名	時間・会場	演題名・演者名	日整会		
			単位種別	必須分野	認定番号 23-0034
特別文化講演	13:50-14:50 第1会場	分別（ぶんべつ）と包括 興福寺寺務老院　多川 俊映		14-5	010
招待講演1	10:50-11:50 第1会場	足部・足関節の基礎と再建手術 update 聖マリアンナ医科大学　整形外科　仁木 久照	R	3,12	003
招待講演2	15:00-16:00 第1会場	人体を理解するための進化比較形態学的視点 東京大学　総合研究博物館（東大博物館）　遠藤 秀紀		14-5	011
特別企画1	8:30-9:30 1会場	愛媛大学 5.0 愛媛大学　整形外科　髙尾 正樹		1,11	001
特別企画2	9:40-10:40 第1会場	Seeking "what comes next" 香川大学　整形外科　石川 正和	S	2,12	002
教育研修講演1	16:10-17:10 第1会場	全内視鏡手術が創る脊椎外科の次世代 Gold Standard 徳島大学　運動機能外科学　西良 浩一	S	2,7	012
教育研修講演2	17:20-18:20 第1会場	Personalized TKA 時代の手術教育と次世代人口膝関節の研究・開発 愛媛大学　関節機能再建学講座／南松山関節治療センター　日野 和典 Cadaveric & Surgical Training Center in Chiang Mai University Chiang Mai University, Chiang Mai, Thailand　Pasuk Mahakkanukrauh	R	12	015
教育研修講演3	11:00-12:00 第4会場	「痛みと知覚を数値化する臨床的有用性について」～ペインビジョンの臨床応用～ 東北大学病院　生理検査センター　三木　俊	Re	1,13	004

ランチョンセミナー、イブニングセミナー

セッション名	時間・会場	演題名・演者名	日整会		
			単位種別	必須分野	認定番号 23-0034
ランチョンセミナー1	12:20-13:20 第1会場	関節リウマチの骨関節破壊と骨粗鬆症 大阪市立総合医療センター　整形外科　多田 昌弘	R	4,6	005
ランチョンセミナー2	12:20-13:20 第2会場	整形外科医から見た difficult-to-treat（D2T）RA に対する治療戦略 大阪大学　運動器再生医学共同研究講座　蛯名 耕介	R	6	006
ランチョンセミナー3	12:20-13:20 第3会場	血友病性関節症の病態・診断・治療 奈良県立医科大学　リハビリテーション科　稲垣 有佐	R	3,12	007

セッション名	時間・会場	演題名・演者名	日整会		
			単位種別	必須分野	認定番号 23-0034
ランチョンセミナー 4	12:20-13:20 第 4 会場	人工股関節におけるポータブルナビゲーションの徹底解剖 北水会記念病院　整形外科　小川 博之	R	6,11	008
ランチョンセミナー 5	12:20-13:20 第 5 会場	私の運動器エコー ～脊椎脊髄疾患診療に必要なもの～ 和歌山県立医科大学　整形外科　岩崎 博	SS	7,8	009
イブニングセミナー 1	17:00-18:00 第 2 会場	関節リウマチ薬物治療の最適化をめざして 奈良県立医科大学　整形外科　原 良太		6	014
イブニングセミナー 2	17:00-18:00 第 3 会場	VBS・BKP の比較と治療成績について 洛和会丸太町病院　脊椎センター　槇尾 智	R	4,7	013
		BKP の限界と適応について JR 大阪鉄道病院　安田 宏之			

4 月 8 日（土）

特別文化講演、招待講演、特別企画、教育研修講演、ハンズオンセミナー

セッション名	時間・会場	演題名・演者名	日整会		
			単位種別	必須分野	認定番号 23-0034
招待講演 3	8:00-09:00 第 1 会場	コンピュータ技術が股関節外科にもたらした恩恵と課題 横浜市立大学　整形外科　稲葉 裕	R	11	016
招待講演 4	9:10-10:10 第 1 会場	自己骨髄間葉系幹細胞を用いた神経再生医療 ー現状と未来ー 札幌医科大学　山下 敏彦	Re	7,13	018
招待講演 5	10:20-11:20 第 1 会場	腰痛の病態と治療 福島県立医科大学　整形外科　紺野 慎一	SS	7	020
特別企画 3	13:50-14:50 第 1 会場	整形外科がみる関節リウマチ 愛知医科大学　整形外科　高橋 伸典	R	6	027
教育研修講演 4	11:30-12:30 第 1 会場	若い医師へのメッセージ ー私の脊椎脊髄疾患に対する心構えー 浜松医科大学　整形外科　松山 幸弘	SS	7	021
教育研修講演 5	15:10-16:10 第 1 会場	エコーによる肉離れ治療の変革 わだ整形外科クリニック　和田 誠	S	2	028
		エコーを用いた新たな腰痛診療の試み まえだ整形外科　前田 学			

セッション名	時間・会場	演題名・演者名	日整会		
			単位種別	必須分野	認定番号 23-0034
ハンズオンセミナー1	10:10-12:10 第10会場	指用イリザロフ創外固定器による骨延長、拘縮解離 ーベーシック編ー 大阪掖済会病院　手外科外傷マイクロサージャリーセンター／静岡理工科大学　手微小外科医工学　五谷 寛之		2,10	019
		手外傷に対する創外固定の使い方 奈良県立医科大学　救急科　前川 尚宜			

モーニングセミナー、ランチョンセミナー、イブニングセミナー

セッション名	時間・会場	演題名・演者名	日整会		
			単位種別	必須分野	認定番号 23-0034
モーニングセミナー	8:00-9:00 第4会場	整形外科医のための関節リウマチ必須知識 ー JAK 阻害薬も含めてー 京都大学　リウマチセンター　村田 浩一	R	6	017
ランチョンセミナー6	12:40-13:40 第1会場	XLIF 手術における後方アプローチとは異なる注意点 ー手術を始めるにあたって心得ておくべき事ー 市立奈良病院　整形外科　岩田 栄一朗	SS	7,8	022
ランチョンセミナー7	12:40-13:40 第2会場	下肢整形外科手術における周術期栄養補給の重要性 大阪ろうさい病院　整形外科　上山 秀樹	R	6,12	023
ランチョンセミナー8	12:40-13:40 第3会場	関節リウマチに対する薬物治療戦略 ー MTX から分子標的薬までー 奈良県立医科大学　整形外科　原 良太	R	6	024
ランチョンセミナー9	12:40-13:40 第4会場	セメント使用人工骨頭置換術ー安全なセメンティングテクニックとポリッシュテーパーステムの使い方ー 浜松医療センター　整形外科／浜松医療センター　下肢関節再建・人工関節センター 岩瀬 敏樹	Re	2,4	025
ランチョンセミナー10	12:40-13:40 第5会場	運動器慢性疼痛としての腰痛 ～神経障害性疼痛と腰痛診療ガイドラインの観点から～ 千葉大学　整形外科／千葉大学　フロンティア医工学センター 折田 純久	SS	7,8	026

認定単位種別：
[N] 整形外科専門医　[S] スポーツ単位　[R] リウマチ単位　[SS] 脊椎脊髄病単位　[Re] 運動器リハビリテーション単位

必須分野：
[1] 整形外科基礎科学　[2] 外傷性疾患（スポーツ障害を含む）
[3] 小児整形外科疾患（先天異常，骨系統疾患を含む，ただし外傷を除く）　[4] 代謝性骨疾患（骨粗鬆症を含む）
[5] 骨・軟部腫瘍　[6] リウマチ性疾患，感染症　[7] 脊椎・脊髄疾患　[8] 神経・筋疾患（末梢神経麻痺を含む）
[9] 肩甲帯・肩・肘関節疾患　[10] 手関節・手疾患（外傷を含む）　[11] 骨盤・股関節疾患
[12] 膝・足関節・足疾患　[13] リハビリテーション（理学療法，義肢装具を含む）　[14-1] 医療安全
[14-2] 感染対策　[14-3] 医療倫理
[14-4] 保険医療講習会、臨床研究 / 臨床試験講習会、医療事故検討会、医療法制講習会、医療経済（保険医療を含む）に関する講習会、地域医療 / 医療福祉制度に関する講習会　[14-5] 医学全般にわたる講演会などで、14-1 ～ 14-4 に当てはまらないもの（14-1 ～ 4 は機構認定専門医共通講習、14-1，2，3 は機構認定専門医必修講習）

日本リウマチ学会教育研修単位一覧

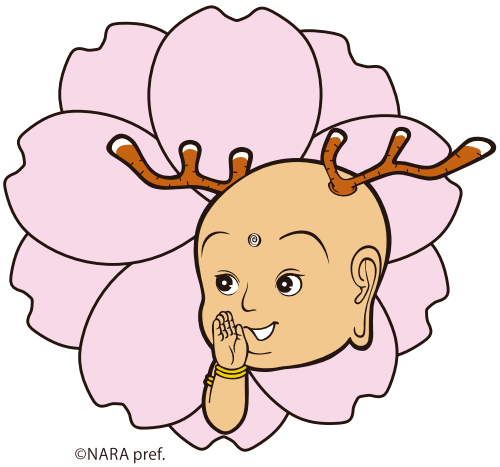
日付	セッション名	時間・会場	演題名・演者名
4月7日 (金)	特別企画1	8:30-9:30 第1会場	愛媛大学５．０ 愛媛大学　整形外科　髙尾　正樹
	招待講演1	10:50-11:50 第1会場	足部・足関節の基礎と再建手術 update 聖マリアンナ医科大学　整形外科　仁木　久照
4月8日 (土)	特別企画3	13:50-14:50 第1会場	整形外科がみる関節リウマチ 愛知医科大学　整形外科　高橋　伸典

日本リハビリテーション医学会生涯教育研修単位一覧

日付	セッション名	時間・会場	演題名・演者名
4月8日 (土)	招待講演4	9:10-10:10 第1会場	自己骨髄間葉系幹細胞を用いた神経再生医療 ー現状と未来ー 札幌医科大学　山下 敏彦

日本手外科学会教育研修単位一覧

日付	セッション名	時間・会場	演題名・演者名
4月8日 (土)	ハンズオン セミナー1	10:10-12:10 第10会場	指用イリザロフ創外固定器による骨延長、拘縮解離 ーベーシック編ー 大阪掖済会病院　手外科外傷マイクロサージャリーセンター／ 静岡理工科大学　手微小外科医工学　五谷 寛之
			手外傷に対する創外固定の使い方 奈良県立医科大学　救急科　前川 尚宜



©NARA pref.